

キヤノンのデザイナーによるオンラインセミナー「Meet-up Canon Design 2022」を開催 「グッドデザイン賞」受賞製品などのデザインストーリーを紹介

キヤノンは、デザインオンラインセミナー「Meet-up Canon Design 2022」を2022年12月1日（木）および12月13日（火）に開催します。（参加費：無料）「EOS R7」などのカメラ、プリンター、医療機器など、「グッドデザイン賞」受賞製品をはじめとする最新のデザイン事例について、ユーザー視点から生まれたデザインの魅力などをキヤノンのデザイナーが語ります。また、デザインリサーチの手法を用いて、未来に必要な価値を探求する取り組みもご紹介します。



「Meet-up Canon Design 2022」キービジュアル

〈デザインオンラインセミナーの開催概要およびセミナータイトル〉

形式：オンライン配信（Zoom ウェビナー）

主催：キヤノン株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社

講演者：キヤノン株式会社 総合デザインセンター所属のデザイナー

参加費：無料（事前登録制）

申し込みページ：<https://global.canon/ja/contact/design-seminar/design-seminar-form.html>

日時		セミナータイトル	申し込み締め切り
12月1日（木）	15：00～15：20	臨場感あるバーチャルリアリティー映像をより多くの人に「EOS VR SYSTEM」のデザイン	11月28日（月）
	15：20～15：40	知るともっと好きになる「EOS R7」に秘められたデザインのこだわり	
	15：40～16：00	ユーザビリティを追求したヘッドマウントディスプレイ「MREAL X1/S1」の造形の秘密	
12月13日（火）	15：00～15：20	安心と信頼を創る医療デザイン	12月8日（木）
	15：20～15：40	仕事・学習・趣味のマルチユースに応えるプリンター「PIXUS」の UX ^{※1} デザイン	
	15：40～16：00	未来の価値を創造するデザインリサーチ	

セミナーの申し込みは1日単位となりますが、入退室は自由です。なお、各セミナーの後半では、参加者からの質問にデザイナーが答える質疑応答の時間も予定しています。キヤノン製品のデザインにご興味がある方、創造力を高めるスキルの習得に関心がある方など、多くの方々のご参加をお待ちしています。

※1.ユーザーエクスペリエンスの略。

〈デザインオンラインセミナー「Meet-up Canon Design 2022」各セミナーの詳細〉

1. 臨場感あるバーチャルリアリティー映像をより多くの人に「EOS VR SYSTEM」のデザイン

- 日時：2022年12月1日（木）15：00～15：20
- 内容：スポーツやコンサート会場の雰囲気をそのままに追体験できる、VR（バーチャルリアリティー）映像のニーズが高まっています。「EOS VR SYSTEM」は、一台のカメラにVRレンズを装着するだけでVR映像が撮影でき、撮影準備と編集の作業負荷を軽減します。VR映像制作のハードルを下げ、より多くの方が楽しめる世界を目指し、VRレンズやソフトウェアのデザインで工夫したポイントをご紹介します。



RF5.2mm F2.8 L DUAL FISHEYE
* EOS R5 C 装着時

2. 知るともっと好きになる「EOS R7」に秘められたデザインのこだわり

- 日時：2022年12月1日（木）15：20～15：40
- 内容：快適に使えるカメラを目指して、キヤノンのレンズ交換式カメラ「EOS」は、人に寄り添うデザインを追求しています。デザインの開発は、製品外観などのプロダクトデザインから、優れた操作性を実現するUI※1デザイン、製品ロゴやパッケージなどのグラフィックデザインに至るまで、多岐に渡ります。ミラーレスカメラの最新機種「EOS R7」の事例をもとに、「EOS」がもっと身近になる、デザインのプロセスやキヤノンならではのこだわりをご紹介します。



EOS R7
* RF-S18-150mm F3.5-6.3 IS STM
装着時

※1. ユーザーインターフェースの略。

3. ユーザビリティを追求したヘッドマウントディスプレイ「MREAL X1/S1」の造形の秘密

- 日時：2022年12月1日（木）15：40～16：00
- 内容：現実映像とCGをリアルタイムに融合し、自由な視点から体験できるMR（Mixed Reality：複合現実）システム「MREAL」は、キヤノンが挑戦する新しいジャンルの製品です。ヘッドマウントディスプレイ「MREAL X1/S1」のデザインが何故このような造形になったのか？快適な装着感と高い操作性の実現に向けた飽くなき探究、ユーザビリティと造形の密接な連携によって生まれたデザインをご紹介します。



MREAL X1

4. 安心と信頼を創るメディカルデザイン

- 日時：2022年12月13日（火）15：00～15：20
- 内容：キヤノンのメディカル分野製品は、患者さんと医療従事者という2つの視点を大切にデザインしています。常に緊張感を伴う医療現場で必要とされている、「安心と信頼」をもたらすデザインとは？医療現場における課題をデザインのかでどのように解決したのか、「グッドデザイン賞」を受賞した全身用 X 線 CT 診断装置、超音波診断装置、ウイルス検査用キット（パッケージデザイン）の事例に沿って、デザイナーが語ります。医療ワークフローを徹底的に分析して導かれた、キヤノンのメディカルデザインのこだわりと工夫をご紹介します。



Aquilion Serve
（全身用 X 線 CT 診断装置）



Aplio go/Aplio flex
（超音波診断装置）



Rapiim RSV/Rapiim SARS-CoV-2-N
（ウイルス検査用キット パッケージ）

5. 仕事・学習・趣味のマルチユースに応えるプリンター「PIXUS」の UX デザイン

- 日時：2022年12月13日（火）15：20～15：40
- 内容：出社と自宅などでのテレワークを組み合わせたハイブリッドワーク、オンライン学習などの浸透により、家庭の中でのプリンターの在り方に変化が生まれています。仕事、学習、趣味などそれぞれの用途で最適な UX は異なります。マルチユース特有の課題にどう応えたか？そのアプローチを最新「PIXUS」の UX デザイン事例を用いてご紹介します。



PIXUS の UX デザインのイメージ
* 写真は、PIXUS XK100

6. 未来の価値を創造するデザインリサーチ

- 日時：2022年12月13日（火）15：40～16：00
- 内容：社会課題やユーザーの価値観が大きく変化する今日、「未来にどのような価値が必要か」を探求することが重要です。デザインリサーチという手法を用いて、まだ見ぬ未来の価値を創造し、ビジネスに貢献するための3つの取り組み（①新しい視座を得るための工夫、②価値を生み出す問いの作り方、③リサーチで終わらないインスピレーションの提供）についてご紹介します。



デザインリサーチのイメージ

* 実際のセミナーでご紹介する製品は、本ニューズリリース掲載の製品と異なる場合があります。